

スーパーマーケット景気動向調査

2025年4月調査結果（3月実績）
（2025年4月22日公表）

スーパーマーケット中核店舗を対象として経営動向や景気判断を調査し、月次でスーパーマーケット経営を取り巻く内外の環境変化を定量的に明らかにすることを目的としています。またスーパーマーケット販売統計調査における売上変動の要因やカテゴリー別好不調要因を補足する役割を果たすことも期待しています。

【経営動向調査】

1. 経営状況：「売上」「収益」「生鮮品仕入原価」「食品仕入原価」「販売価格」「客単価」「来客数」
スーパーマーケット中核店舗における各経営状況について

- ・前年同月と比較し「かなり増加」から「かなり減少」までの5段階で評価
- ・前年同月を100とした当月の値を調査 ※2014年4月実績より

2. カテゴリー動向：「青果」「水産」「畜産」「惣菜」「日配」「一般食品」「非食品」
スーパーマーケット中核店舗における各カテゴリーに販売動向について、

- ・前年同月と比較し「かなり好調」から「かなり不調」までの5段階で評価
- ・各カテゴリーの好不調要因についてのコメント

経営動向調査DI (Diffusion Index) の算出方法

回答構成比 (%) に以下の点数を乗じてDIを算出

かなり改善+0.5・やや改善+0.25・変わらない±0・やや悪化-0.25・かなり悪化-0.5

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「0」

【景況感調査】

1. 景況感：「景気状況」「消費者購買意欲」「店舗周辺の競合状況」「店舗周辺地域の景気」について、

- ・2～3ヵ月前と比較した現状について「かなり改善」から「かなり悪化」まで5段階で評価
- ・今後2～3ヵ月の見通しについて「かなり改善」から「かなり悪化」までの5段階で評価

景況感DI (Diffusion Index) の算出方法

回答構成比 (%) に以下の点数を乗じてDIを算出

かなり改善+1.0・やや改善+0.75・変わらない+0.5・やや悪化+0.25・かなり悪化+0

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「50」

一般社団法人 全国スーパーマーケット協会
一般社団法人 日本スーパーマーケット協会
オール日本スーパーマーケット協会

4月調査（3月実績）結果概況

現状判断DIは50台を回復

3月のスーパーマーケット中核店舗における景気判断DIの現状判断は前月から+1.7の50.2、見通し判断が前月から+0.6の44.6となり、共に小幅な改善をみせ、現状判断は2ヵ月ぶりに50を回復した。

経営動向調査では、売上高DIは前月から大幅に上昇、収益DIも小幅な上昇となった。生鮮品仕入原価DIは、食品仕入原価DIと共に、二桁プラス圏で高止まり傾向が続くなか、来客数DIがプラス域まで上昇したことが影響している。また客単価DIもプラス幅を拡大した。

カテゴリ動向調査では、相場高が継続している青果DI、米の価格高騰等により一般食品DIも二桁のプラスを維持した。生鮮品価格や米の高騰により、惣菜が代替需要としても支持が高まっており、惣菜DIもプラス圏を維持している。水産DIや畜産DIはマイナス圏での推移が続いている。（カテゴリ別動向に詳細掲載）

景況感調査は、現状判断には小幅に改善傾向がみられたが、見通し判断は前月から大きな変化はみられなかった。（長期傾向はP11参照）

引き続き、青果相場高や米の価格高騰を背景に関連商品を含めて売上が伸長している。一方で畜産や日配など他のカテゴリには、節約意識により買上点数の減少による売上の伸び悩みが指摘され、特に急激な米の価格高騰に対しては、この先の悪影響を警戒するコメントもみられた。景気判断において、現状判断が改善を続けるなか、見通し判断の低迷が続く状況が続いていることから、先行きへの不安は高まりつつある。食料品に対する軽減税率幅の拡大など、現場の生産性を低下させない物価高騰対策が求められるといえよう。

景況感調査

現状判断

景気判断DI 当月：50.2 (+1.7) 前月：48.5	消費者購買意欲DI 当月：47.3 (+2.2) 前月：45.1	周辺地域 競合状況DI 当月：45.5 (+0.4) 前月：45.1	店舗周辺地域 景気判断DI 当月：46.8 (+0.4) 前月：46.4
--	---	---	---

見通し判断

景気判断DI 当月：44.6 (+0.6) 前月：44.0	消費者購買意欲DI 当月：43.1 (-0.5) 前月：43.6	周辺地域 競合状況DI 当月：43.2 (+1.2) 前月：42.0	店舗周辺地域 景気判断DI 当月：44.3 (-0.9) 前月：45.2
--	---	---	---

経営動向調査 経営状況

売上高DI 当月：15.1 (+6.0) 前月：9.1	客単価DI 当月：18.1 (+2.9) 前月：15.2	来客数DI 当月：0.9 (+7.8) 前月：-6.9	
収益DI 当月：3.0 (+2.7) 前月：0.3	販売価格DI 当月：24.0 (+0.1) 前月：23.9	生鮮品仕入原価DI 当月：22.3 (+1.7) 前月：20.6	食品仕入原価DI 当月：23.5 (+1.3) 前月：22.2

カテゴリ動向

青果DI 当月：24.8 (+1.4) 前月：23.4	水産DI 当月：-10.6 (-0.1) 前月：-10.5	畜産DI 当月：-4.3 (+1.1) 前月：-5.4	
惣菜DI 当月：10.8 (+6.8) 前月：4.0	日配DI 当月：2.0 (+2.5) 前月：-0.5	一般食品DI 当月：14.8 (+3.6) 前月：11.2	非食品DI 当月：-4.4 (+6.3) 前月：-10.7

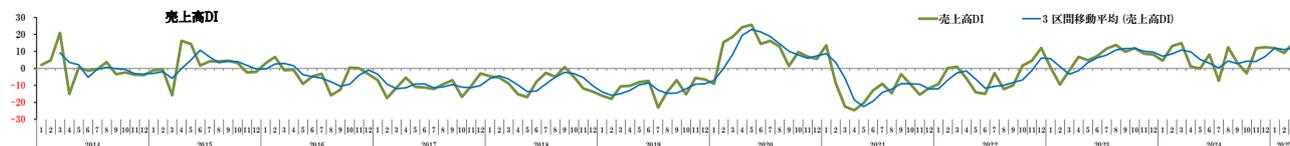
※DI値は前年同月との比較／○内は前月DIからの変化

結果詳細 I. 経営動向調査 (2014年1月～)

1. 売上高DI

前月から上昇、プラス幅を拡大

回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
売上高 (前月)	2.4	19.2	26.9	42.5	9.0	9.1
売上高 (当月)	2.1	8.2	29.5	47.9	12.3	15.1



2. 収益DI

前月から小幅に上昇、プラス圏を維持

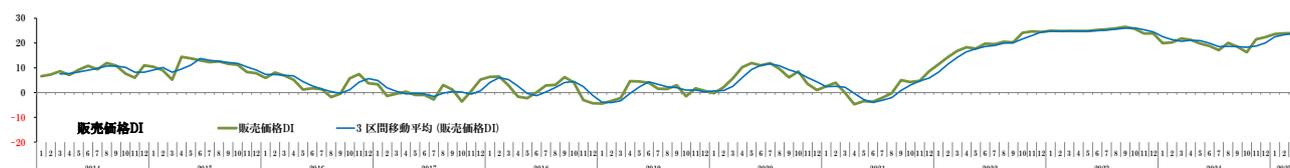
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
収益 (前月)	6.7	24.5	35.0	28.2	5.5	0.3
収益 (当月)	7.0	16.2	39.4	32.4	4.9	3.0



3. 販売価格DI

前月から横ばい推移、二桁プラス水準で推移

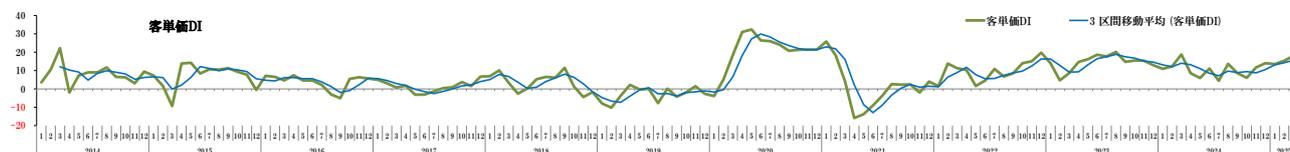
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
販売価格 (前月)	0.6	1.2	13.3	71.5	13.3	23.9
販売価格 (当月)	0.7	0.0	13.1	75.2	11.0	24.0



4. 客単価DI

前月から小幅に上昇、二桁プラス水準を維持

回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
客単価 (前月)	3.0	6.7	23.8	59.1	7.3	15.2
客単価 (当月)	0.7	4.8	24.8	60.7	9.0	18.1



5. 来客数 DI

前月から上昇、プラス域に回復

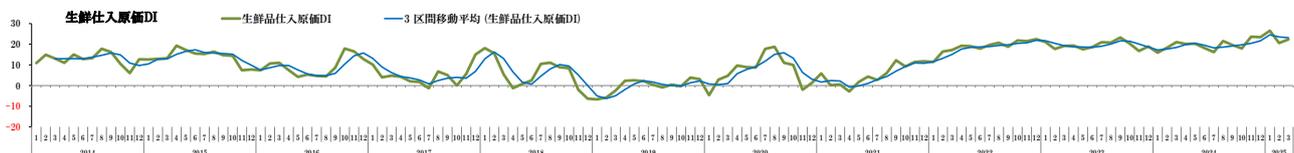
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
来客数 (前月)	9.0	37.3	29.5	20.5	3.6	-6.9
来客数 (当月)	2.8	26.9	37.9	29.0	3.4	0.9



6. 生鮮仕入原価 DI

前月から小幅に上昇、2桁プラス水準で推移

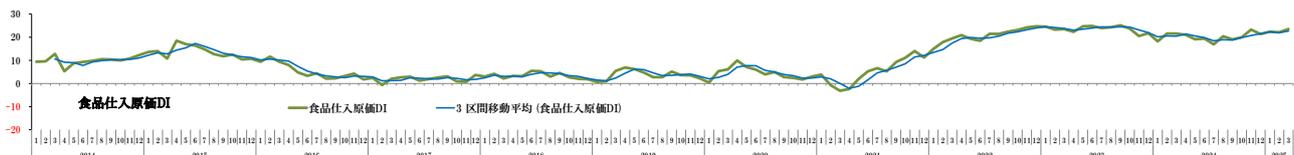
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
生鮮仕入原価 (前月)	1.3	6.9	14.5	62.9	14.5	20.6
生鮮仕入原価 (当月)	0.0	4.3	15.7	66.4	13.6	22.3



7. 食品仕入原価 DI

前月から小幅に上昇、47 か月連続プラス域

回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
食品仕入原価 (前月)	1.3	3.2	16.5	63.9	15.2	22.2
食品仕入原価 (当月)	0.7	2.9	14.6	65.0	16.8	23.5

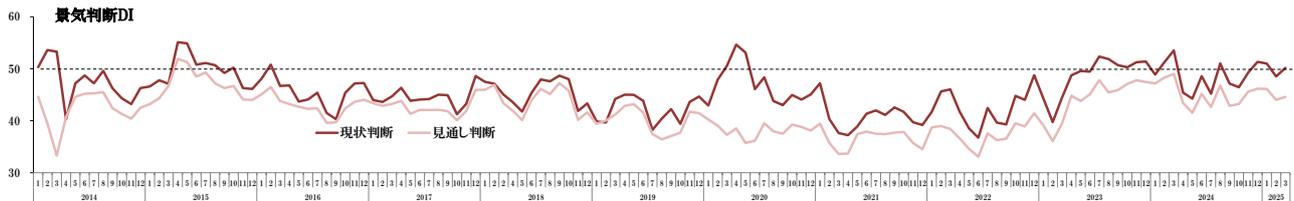


II. 景況感調査 (2014年4月～/周辺地域景気判断 2010年4月～)

1. 中核店舗景気判断 DI

現状判断は小幅に改善し 50 台を回復、見通し判断は横ばい

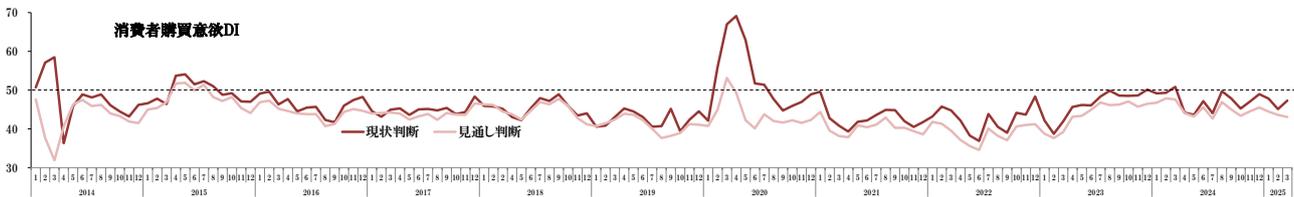
回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
【現状】景気判断 (前月)	1.8	18.9	62.7	16.6	0.0	48.5
【現状】景気判断 (当月)	2.0	14.9	63.5	19.6	0.0	50.2
回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
【見通し】景気判断 (前月)	3.6	30.5	52.7	12.6	0.6	44.0
【見通し】景気判断 (当月)	2.7	26.4	60.8	10.1	0.0	44.6



2. 消費者購買意欲 DI

現状判断は小幅に改善、見通し判断は横ばい

回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
【現状】購買意欲 (前月)	0.6	27.2	63.3	8.9	0.0	45.1
【現状】購買意欲 (当月)	0.0	21.1	68.7	10.2	0.0	47.3
回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
【見通し】購買意欲 (前月)	1.2	32.1	57.7	8.9	0.0	43.6
【見通し】購買意欲 (当月)	0.7	30.4	64.9	4.1	0.0	43.1



3. 中核店舗周辺競合状況 DI

現状判断、見通し判断共に前月水準で推移

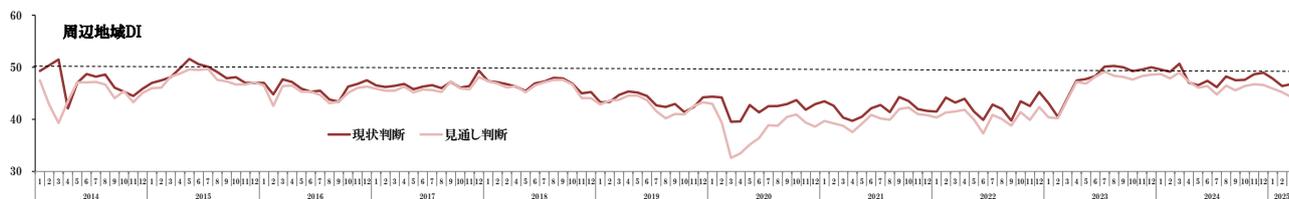
回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
【現状】競合状況 (前月)	2.4	19.0	75.0	3.0	0.6	45.1
【現状】競合状況 (当月)	2.7	14.4	80.8	2.1	0.0	45.5
回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
【見通し】競合状況 (前月)	5.4	23.8	68.5	2.4	0.0	42.0
【見通し】競合状況 (当月)	3.4	21.2	74.7	0.7	0.0	43.2



4. 中核店舗周辺地域景気判断DI

現状判断、見通し判断共に前月水準で推移

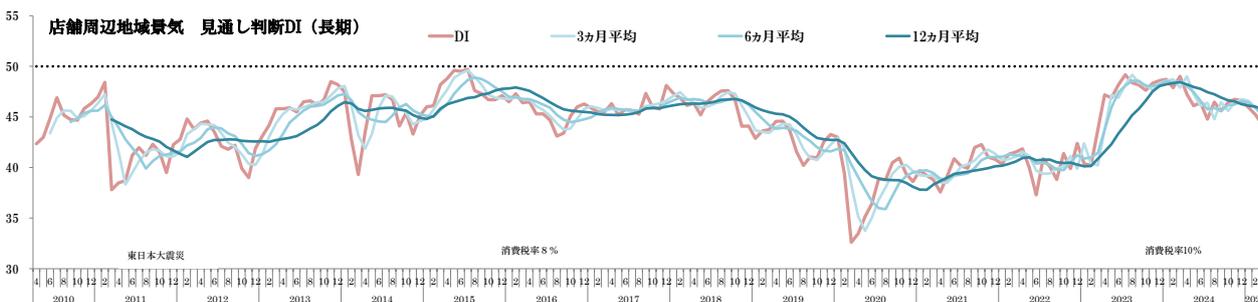
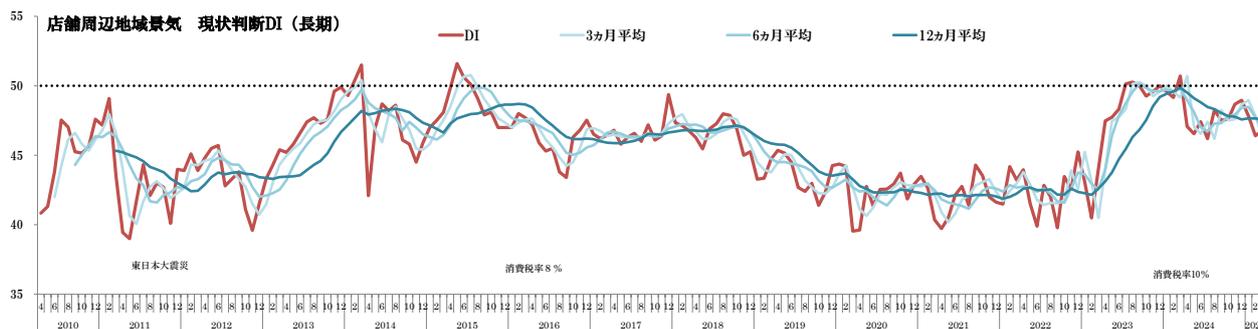
回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
【現状】地域景気(前月)	0.6	16.8	79.0	3.6	0.0	46.4
【現状】地域景気(当月)	0.0	15.6	81.6	2.7	0.0	46.8
回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
【見通し】地域景気(前月)	1.2	20.8	73.8	4.2	0.0	45.2
【見通し】地域景気(当月)	0.0	26.4	70.3	3.4	0.0	44.3



・中核店舗周辺地域景気判断DI 長期傾向 (2010年4月～)

周辺地域景気判断DIは2011年3月の東日本大震災以降低迷を続けたが、12年11月から16ヵ月にわたる改善が続き、14年3月は現状判断DIが51.5を記録。14年4月の消費税率8%引き上げにより大幅に悪化するも徐々に持ち直し、15年5月には現状判断DIは51.6に達し、調査開始以来の最高値を更新した。その後15ヵ月間にわたり悪化傾向は続き16年9月には、現状判断DIは43.4まで低迷した。

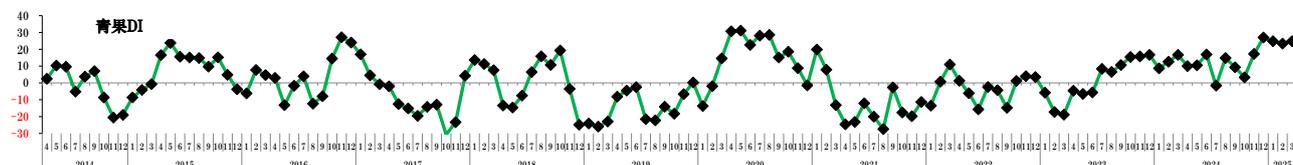
以後方向感の乏しい推移が続いたが、18年の後半から悪化傾向が顕著となり、19年7月には現状判断DIは42.3まで低下した。21年は、感染状況により上下する動きとなった。22年は、感染が再拡大した7月以降に大幅な改善をみせた。23年も改善が続き、7月には判断の分かれ目である50を突破、その後も高水準を維持した。24年前半に悪化したものの、後半は緩やかな改善傾向が続いた。25年はダウントレンドが見られるが、3月まで悪化幅は限定的となっている。



Ⅲ. カテゴリー別動向

1. 青果DI：24.8（かなり好調）

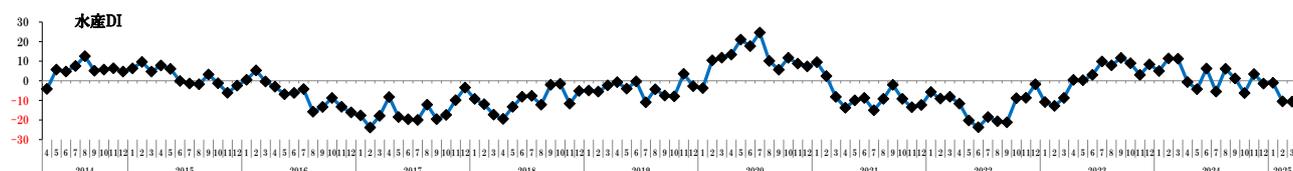
回答構成比 (%)	かなり不調	やや不調	変わらない	やや好調	かなり好調	DI
青果（前月）	1.3	7.5	18.1	42.5	30.6	23.4
青果（当月）	1.4	7.2	15.1	43.2	33.1	24.8



中旬頃まで青果相場が高止まり、単価上昇により売上高としては好調。高値の影響で、価格の安定したキノコ類や、カット野菜の動きが良かった。寒暖差が大きく冷え込む日もあり、カレー・シチュー用の土物類、根菜類などホットメニュー関連も好調となった。サラダ関連野菜も好調とするコメントが多い。果実では入荷が増え、値ごろ感が出たイチゴが好調。一方で高値傾向にあるみかんやリンゴは好不調の判断がわかれた。輸入果物ではバナナが好調とのコメントが多い。

2. 水産DI：-10.6（不調）

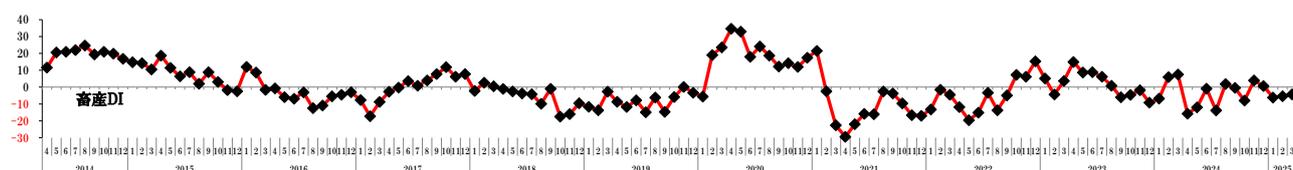
回答構成比 (%)	かなり不調	やや不調	変わらない	やや好調	かなり好調	DI
水産（前月）	12.6	38.4	31.4	13.8	3.8	-10.5
水産（当月）	9.9	37.6	39.0	12.1	1.4	-10.6



前月からの相場高傾向に加え、引き続き生魚の入荷が不安定で、販売に苦心したとの声が多い。即食ニーズにより、海藻類や味付加工品、海鮮惣菜などが好調とのコメントが多かった。エビ・カニ類も引き続き好調。刺身類はマグロやカツオを中心に前年並みを確保した店舗が多い。生カキやブリは値上がりで伸び悩んだ。シラスやいかなごは不漁で不調。うなぎは国産の高騰で輸入品に需要がシフトした。魚卵・塩干は引き続き厳しい。

3. 畜産DI：-4.3（やや不調）

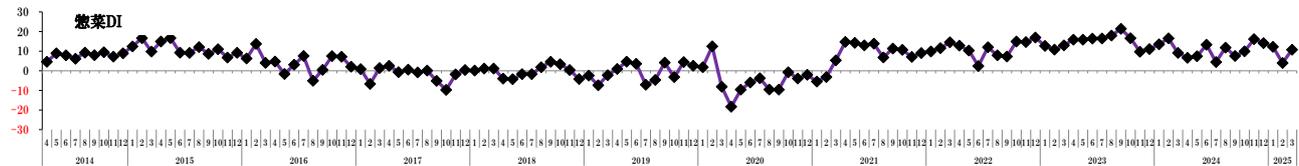
回答構成比 (%)	かなり不調	やや不調	変わらない	やや好調	かなり好調	DI
畜産（前月）	9.5	34.8	31.6	15.8	8.2	-5.4
畜産（当月）	7.1	32.9	35.7	18.6	5.7	-4.3



引き続き全般的な相場高が継続し、部門としての伸び悩みと豚肉・鶏肉への需要シフトが続いた。牛肉は引き続き、価格が抑えられる切り落としや小間切れなどが販売の中心となっており、週末も売上が伸びないとのコメントも。豚肉は国産豚の価格上昇もあり輸入豚や味付肉が好調となった。鶏肉は堅調に推移するも、価格に上昇傾向がみられ、伸び悩んだ店舗も。ハム・ソーセージなどの加工肉は、好不調の判断がわかれた。

4. 惣菜DI：10.8（好調）

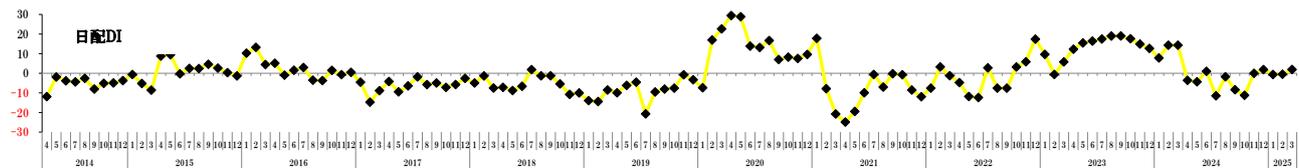
回答構成比 (%)	かなり不調	やや不調	変わらない	やや好調	かなり好調	DI
惣菜（前月）	2.5	24.2	33.1	35.0	5.1	4.0
惣菜（当月）	1.4	12.2	38.8	36.7	10.8	10.8



コメの価格高騰により米飯類が好調、青果相場の高騰による惣菜類の需要増傾向が続いている。一方で、コスト高騰の価格転嫁により伸び悩みを指摘するコメントもみられた、寒暖差が大きい月で、揚げ物や麺類などホットメニューは堅調に推移したが、寿司関連は伸び悩んだ。ひな祭り関連は、前年の日曜日から今年は月曜日となり苦戦。卒業式や花見などのイベントに合わせたメニュー展開が成果をあげている声も聞かれた。

5. 日配DI：2.0（やや好調）

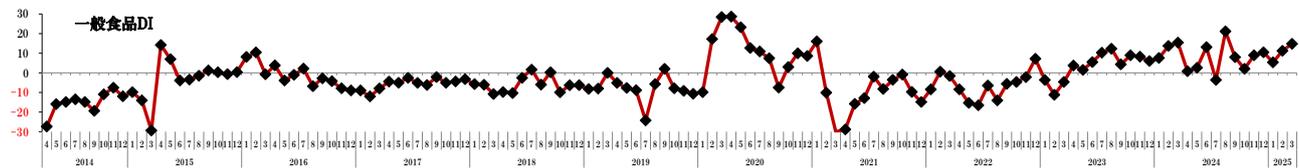
回答構成比 (%)	かなり不調	やや不調	変わらない	やや好調	かなり好調	DI
日配（前月）	6.4	28.7	29.3	31.8	3.8	-0.5
日配（当月）	5.1	16.7	47.1	27.5	3.6	2.0



寒暖差が大きく、おでんや鍋などホットメニュー関連の豆腐や水物、練り物の動向には地域差もみられた。米高騰の影響を受け、チルド麺類の動きがよい。青果相場高騰により冷凍野菜などの冷凍食品、野菜飲料、漬物類の好調が継続している。単価上昇の卵が売上高の維持を支えた。洋日配では牛乳やヨーグルト、値上げのあったパン類には、前月に比べ回復傾向も苦戦が続く。競合店との価格競争激化を指摘するコメントがみられた。

6. 一般食品：14.8（好調）

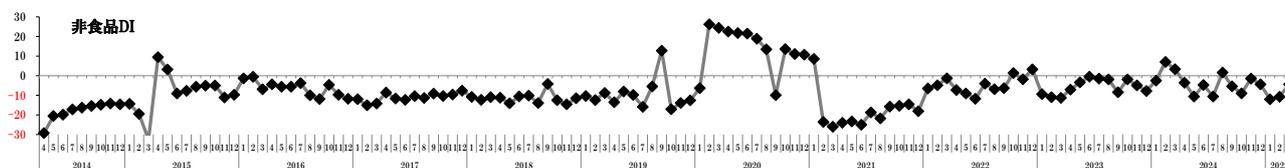
回答構成比 (%)	かなり不調	やや不調	変わらない	やや好調	かなり好調	DI
一般食品（前月）	1.9	14.6	33.5	36.7	13.3	11.2
一般食品（当月）	2.1	12.9	27.9	37.9	19.3	14.8



米類は価格高騰や供給不足報道等が継続しており、大きく売上高を伸ばしている。レンジ米飯など代替品の需要も高止まりになっている。関連して餅やパスタ、乾麺、インスタント麺類の動きもよい。一方で、油や調味料の動きが鈍く、カレーやスープなどのホットメニューは伸び悩んだ。値上げのあったインスタントコーヒーは順調に推移した店舗が多い。酒類や飲料の動きは全体的には鈍かったが、ビールや酎ハイなどが4月からの値上がりを前に、駆け込み需要もみられた。

7. 非食品DI：-4.4（やや不調）

回答構成比（%）	かなり不調	やや不調	変わらない	やや好調	かなり好調	DI
非食品（前月）	11.0	40.3	32.5	13.0	3.2	-10.7
非食品（当月）	8.8	28.5	39.4	18.2	5.1	-4.4



4月からの値上げを控え、ティッシュペーパーを中心に紙製品の一部に駆け込み需要がみられ、好調に推移した。インフルエンザや花粉対策として、マスクに需要増がみられた。3月は寒暖差が激しく、冬物の商品管理に苦心したとのコメントがみられた。家庭用洗剤やペットフードは伸び悩んだ。ドラッグストアやホームセンターなどとの競合激化を指摘するコメントが多くみられた。

カテゴリー別DIによる好不調判断

かなり好調：～20 好調：20～10 やや好調：10～0
 やや不調：0～-10 不調：-10～-20 かなり不調：-20～

2025年4月調査（3月実績）キーワードTOP3

1. 米価格高騰、供給不足
2. 青果相場高騰
3. 寒暖差が大きい

（参考）2024年4月調査（3月実績）キーワードTOP3

1. 前年より低い気温
2. 週末が5回
3. ハレの日需要好調、花見時期のずれ

スーパーマーケット景気動向調査 集計数

3月実績速報版 155社
 2月実績確報版 177社

スーパーマーケット景気動向調査に関するお問い合わせ

スーパーマーケット統計事務局 tokei@super.or.jp